

提供予定の東京臨海部実証実験データリスト（2021年度）

No.	データ取得機器	データ種別	データ内容	データ提供形式	注意事項
1	ドライブレコーダー	映像データ	映像データ、撮影方向（前方、後方）、撮影日時	MPEG-2形式※	解像度やエンコードが変更されている 例：FHD（8Mbps）→HD（2Mbps）等
2		ログデータ	GPS（時刻、位置、速度）や車両挙動（速度、加速度）等のデータ	DB形式/ CSV形式	緯度経度の精度は小数点以下7桁まで
3	数取器	イベントログ	ボタンを押下した際の時刻及び入力番号	DB形式/ CSV形式	同日時刻同一ボタンの重複データは統合
4	実験用車載器	GNSSデータ	GPS受信時刻、セミダイナミック補正結果（緯度経度、速度、方位）	DB形式/ CSV形式	1次データのうち、RAWファイルはDB未取り込み、IDXファイルの標高は無視 緯度経度の精度は小数点以下7桁まで
5		ITS信号情報	受信時刻、作成時刻、サービス方路信号情報、車灯器情報等	DB形式/ CSV形式	
6		降雨情報	受信時刻、降水量	DB形式/ CSV形式	公開情報であるため、エリア内外の判別は対象外。
7		車線別道路交通情報	受信時刻、注意喚起対象情報、位置情報確度、車線番号等	DB形式/ CSV形式	
8		信号予定情報	受信時刻、作成時刻、サービス方路信号情報、車灯器情報等	DB形式/ CSV形式	
9		緊急車両位置情報	受信時刻、GNSS情報等	DB形式/ CSV形式	
10	実験用車載器等	解析データ	実験コンソーシアムが収集データを解析し成果としてとりまとめた2次データ	xlsx形式	

※データ提供期間は、V2N実験の主要期間である2022年1月10日～2月28日の期間になります。
 ※MPEG-2形式はMPEG-2-TSフォーマットでの提供となります。

提供予定の東京臨海部実証実験データリスト（2020年度）

No.	実験エリア	データ取得機器	データ種別	データ内容	データ提供形式	注意事項
1	3地域共通	ドライブレコーダー	映像データ	映像データ、撮影方向（前方、後方）、撮影日時	MPEG-2形式※	解像度やエンコードが変更されている 例：FHD（8Mbps）→HD（2Mbps）等
2			ログデータ	GPS（時刻、位置、速度）や車両挙動（速度、加速度）等のデータ	DB形式/ CSV形式	緯度経度の精度は小数点以下7桁まで
3		数取器	イベントログ	ボタンを押下した際の時刻及び入力番号	DB形式/ CSV形式	同日時刻同一ボタンの重複データは統合
4			GNSSデータ	GPS受信時刻、セミダイナミック補正結果（緯度経度、速度、方位）	DB形式/ CSV形式	1次データのうち、RAWファイルはDB未取り込み、 IDXファイルの標高は無視 緯度経度の精度は小数点以下7桁まで
5	臨海副都心地域・羽田空港地域	実験用車載器	ITS信号情報	ITS無線受信時刻、サービス方路信号情報、車灯器情報等	DB形式/ CSV形式	信号情報(メッセージID:3)以外はスキップ 路側機の時刻は正しくないため受信時刻がタイムスタンプ。
6	首都高速道路		ETC2.0ゲート情報	受信時刻、料金所運用状態（一部）	DB形式/ CSV形式	料金所情報、合流支援(データ種別:37,38)以外はDB未取り込み 見える化システムと無関係のデータ項目はDB未取り込み
7			ETC2.0合流支援サービス情報	受信時刻、合流支援情報（車両通過時間、車速、車線情報等）	DB形式/ CSV形式	
8	臨海副都心地域・羽田空港地域	路側カメラ（ビューポール）	映像データ	インフラを設置した交差点等の路側に設置した高所カメラの映像	MPEG-2形式※	解像度やエンコードが変更されている 例：FHD（8Mbps）→HD（2Mbps）等
9	首都高速道路	路側カメラ	映像データ	インフラ設置合流部の路側に設置した高所カメラの映像（カメラ4のみ）	MPEG-2形式※	
10	主に臨海副都心地域	実験用車載器等	解析データ	実験コンソーシアムが収集データを解析し成果としてとりまとめた2次データ	xlsx形式	

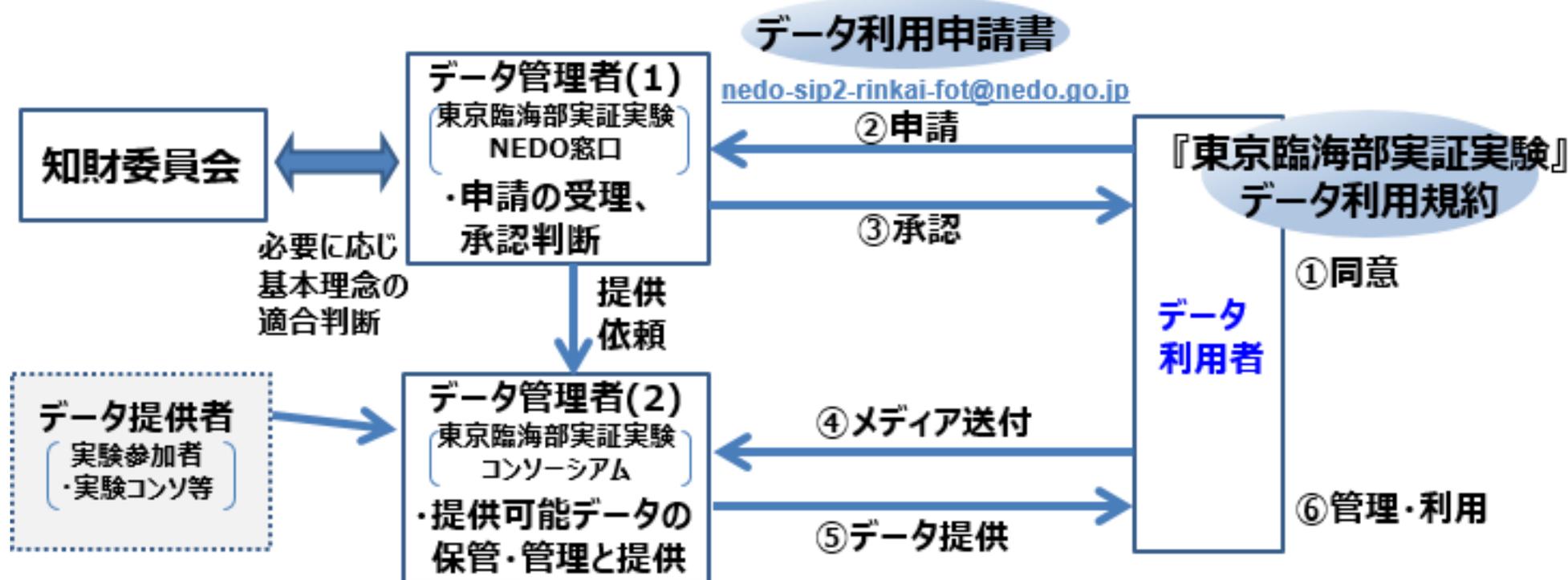
※提供可能期間は、3地区とも実証の主要期間である2020年10月26日～11月6日、2021年2月6日～2月17日の期間になります。

※MPEG-2形式はMPEG-2-TSフォーマットでの提供となります。

データ提供に係る流れ

実験データの利用を希望する者は、以下の手続きに従い、データの提供を受け、利用することができる。

- ①データ利用者は、「『東京臨海部実証実験』データ利用規約」に同意
- ②データ利用者は、「データ利用申請書」をデータ管理者(1)(東京臨海部実証実験NEDO窓口)へ申請
- ③データ管理者(1)は、申請を承認後、データ管理者(2)(東京臨海部実証実験コンソーシアム)へデータの提供を依頼
- ④データ利用者は、必要に応じ、データ管理者と調整の上、実験データを受領するためのメディアを送付
- ⑤データ管理者(2)は、データ利用者にデータを提供
- ⑥データ利用者は、利用規約等に従い、データを管理、利用



(注)提供データは未処理の生データ
(データの抽出等は、原則、データ利用者が実施)